

量の調査を行う予定である。また、安定的に学校給食へ地元農産物を供給できるような調達方法などの検証を行うとともに、生産者と団体、行政が一体となって、需要量の確保や規格及び価格について意見交換を進め、供給体制の確立を図っていきたいと考えている。

◆大洲喜多地区休日夜間急患センター事業について

説明 地域における医療課題の解決を図るため、愛媛県が定める「八幡浜・大洲圏域地域医療再生計画」の主要事業として、休日及び夜間に対応するための急患



休日夜間急患センターの予定地

センターを東大洲地区に整備するものである。

問 大洲病院の対応について

答 急患センターは午後8時から午後11時までの夜間及び休日の午前9時から午後6時までの間、一次救急患者を受け入れることとなるが、大洲病院では二次救急医療を担っていることから、一次救急の患者が急患センターに行かれる分だけ、医師不足で疲弊している勤務医の負担軽減につながることであり、経営上は特に問題なく、二次救急に専念できるメリットのほうが大きくなるものと考えている。

◆旧末永家住宅改修について

問 事業の進捗と管理体制について

答 当事業は国登録有形文化財である旧主屋と百帖座敷の屋根瓦全面葺き替えや、外部建具等の外観改修を行っている。茶室や離れなど国登録有形文化財以外の建物は解体撤去し、撤去後の空地と既存の庭などを屋外広場として一体的に整備を行い、お茶会や地元

改修後の活用が期待される旧末永家住宅（長浜）



イベント会場等に有効活用していただきたいと考えている。改修後の管理体制については、地元の方々と管理委託契約を締結したいと考えており、今後、調整を行う予定である。

産業建設委員会

委員長 福積章男

◆次世代型椎茸乾燥機導入推進モデル事業について

説明 今回県の森林環境税関連事業を活用し、灯油と薪兼用の椎茸乾燥機の購入に対し補助することにより、未利用の間伐材の有効利用

と燃料費の軽減を図り、生産者の意欲の向上、生産量の増大を目指すものである。

問 燃費・耐久性・効果について

答 今導入する灯油と薪兼用型は灯油専用型に比べ耐用年数は短いですが、必要となった除間伐材や林地残材などを活用するため約6割のコスト軽減につながるものと見込んでおり、将来の環境面に配慮した乾燥機であり、今後普及に努めていきたい。

◆産業展について

問 実施体制等について

答 大洲産品の認知度の向上とブランド化、また都市部へのPRと販路拡大を図るため、「大洲市産業フェア」を12月5日に開催する予定であり、今回は第1回

ということで市が主体的に実施する。来年度以降の実施方法については、各種団体が構成する実行委員会等で具体的な企画内容を検討していく予定であり、大洲産品の魅力を内外に十分に伝えられるよう、入念に準備していきたい。

討論



もうすぐ見ごろ（新谷稻荷山公園）

◆一般会計補正予算（学校給食センター整備運営事業関連予算）

反対 梅木加津子議員

大切な子供さんたちの給食を安上がりだからと民間に任せる今回の手法は、多くの問題を抱えている。PFI方式での具体的運営については、要求水準書を作成するとし、その実施計画も明らかにされなかった。

長期にわたる40億円もの事業であり、市民に十分に説明をし、多くの意見を生かした豊かな学校給食にすべきである。